

BPI-S
問題行動評価尺度短縮版

対象者:

回答者:

ID: _____

対象者との関係: _____

年齢: _____ 歳 _____ カ月

一日に対象者と接する平均的な時間: _____

対象者と接してきた期間: _____

知的障害: 知的障害なし 不明

軽度 (IQ=56-70) 中度 (IQ=41-55) 重度 (IQ=26-40) 最重度 (IQ<26)

教示

以下に、3 種類の問題行動を特定するための包括的な定義がありますので、それらに目を通してください: 自傷行動(項目 1-8)、常同行動(項目 9-18)、攻撃的／破壊的行動(項目 19-30)。各項目に関する対象者の行動が、過去 2 カ月間に、(1)通常どれくらい頻繁にみられるか(頻度)、および(2)どの程度問題となっているか(重症度)、について、最もあてはまるものに○をつけてください。

もしその行動が過去 2 カ月間に一度も見られなかった場合は、「一度もなかった／問題ない」(“0”)に○をつけてください。

もし、3 種類の行動がみられる場合は、その頻度とその重症度を適切に評価してください(以下の定義を使用してください。【注: 常同行動下位尺度には重症度評価欄はありません】)。

| | 軽度の問題 | 中度の問題 | 重度の問題 |
|-----------|--|---|--|
| 自傷行動 | 行動はみられるが、対象に重大な損傷を与えるものではない(例: 一時的に皮膚が赤くなる、とても軽いあざ)。 | 行動は対象に中度の損傷を与える場合がある(例: 中程度のあざ、皮膚のひっかき傷、繰り返しかさぶたをはがす)。 | 行動は対象に中度から重度の損傷を与え、何らかの医療的対応が必要になる場合がある(例: 皮膚を噛みちぎる、指で目をつく、骨折する)。 |
| 攻撃的／破壊的行動 | 行動はみられるが、他の人に重大な損傷を与えるものではない(例: 一時的に皮膚が赤くなる、とても軽いあざ);あるいは、器物を壊すが軽度であり、修理や交換は必要としない(例: ものを投げ、家具を傾ける、ドアを激しく閉める、食べ物を台無しにする、塗装に傷をつける)。 | 行動は他の人に中度の損傷を与える場合がある(例: 中度のあざ、皮膚のひっかき傷);あるいは、器物を壊すが、修理すれば使用することができる。(例: カーテンや家具を部分的に壊す)。 | 行動は他の人に中度から重度の損傷を与え、何らかの医療的対応が必要になる場合がある(例: 皮膚を噛みちぎる、指で目をつく、骨折する);あるいは、交換が必要なほど、器物を壊す。 |

自傷行動

| | | | | | | | | | |
|--|--------------------------------|-------------------|--------|--------|-------|--------|-----|----|----|
| <p>自傷行動は、自分自身の身体に損傷を与える行動を指す;例: 損傷は、すでに起きている場合もあれば、それをやめさせなければ起きることが予想される場合もある。自傷行動は同じやり方で何度も何度も繰り返され、その人に特徴的な行動である。</p> | | <p>一度もない／問題ない</p> | 頻度 | | | | 重症度 | | |
| | | | 1カ月に一度 | 1週間に一度 | 1日に一度 | 1時間に一度 | 軽度 | 中度 | 重度 |
| 1 | 自分を噛む | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 2 | 頭を叩く | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 3 | 手、その他の身体の一部で身体(頭以外の部位)を叩く | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 4 | 自分をひっかく | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 5 | 異食: 食べ物でないものを食べたり飲み込んだりする | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 6 | 身体の開口部にもものを入れる(例: 鼻、耳、おしりの穴の中) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 7 | 髪の毛を抜く(部分的に禿げるほど) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 8 | 音が出るような歯ぎしり | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |

攻撃的／破壊的行動

| | | | | | | | | | |
|---|---|-------------------|--------|--------|-------|--------|-----|----|----|
| <p>攻撃的／破壊的行動は、攻撃的な行為であり、また他の人やものに直接向けて明らかな攻撃をすることである。</p> | | <p>一度もない／問題ない</p> | 頻度 | | | | 重症度 | | |
| | | | 1カ月に一度 | 1週間に一度 | 1日に一度 | 1時間に一度 | 軽度 | 中度 | 重度 |
| 9 | 他の人を叩く | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 10 | 他の人を蹴る | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 11 | 他の人を押す | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 12 | 他の人を噛む | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 13 | 他の人をつかんだり引っ張る | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 14 | 他の人をひっかく | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 15 | 他の人をつねる | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 16 | 他の人を言葉でののしる | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 17 | ものを壊す(例: 衣服を引き裂く、椅子を投げる、テーブルを壊す) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 18 | 他の人をいじめる—意地悪であったり、残虐である(例: 他の人からおもちゃや食べ物を横取りする) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 1 | 2 | 3 |

常同行動

| | | | | | | |
|---|-----------------------------|------------|--------|--------|-------|--------|
| 常同行動は、一般の人には異常で、奇妙で、不適切に見えるものである。常同行動は、同じやり方で何度も何度も繰り返される自発的な行為であり、その人に特徴的な行動である。しかしながら、常同行動は、身体的な損傷を引き起こさない。 | | 一度もない／問題ない | 頻度 | | | |
| | | | 1か月に一度 | 1週間に一度 | 1日に一度 | 1時間に一度 |
| 19 | ロッキング、前後に身体を揺する | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 20 | ものや自分のにおいを嗅ぐ | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 21 | 腕を振ったり揺らす | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 22 | ものを同じやり方で動かす(ものをねじる、くるくる回す) | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 23 | 反復的に手や指を動かす | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 24 | 怒鳴ったり叫んだりする | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 25 | うろうろ歩き回る、飛び跳ねる、走り回る | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 26 | 自分をこする | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 27 | 自分の手やものをじっと見る | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 28 | 奇妙な身体の姿勢を続ける | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 29 | 手を叩く | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 30 | 顔をしかめる | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 |

合計得点

| | 頻度 | 重症度 |
|-----------|----|-----|
| 自傷行動 | | |
| 攻撃的／破壊的行動 | | |
| 常同行動 | | |

BPI-S copy right (c) 2011 by Johannes Rojahn. Authorized Japanese translation in 2015 by Masahiko Inoue, Tottori University, and Naoko Inada, Tokyo University, Japan.

BPI-S の著作権は Johannes Rojahan にあります。この日本語訳は、鳥取大学 井上雅彦と東京大学 稲田尚子が著作権所有者から正式に使用許可を得たものです。